

http://www

# 新型インフルエンザ ニュースレター@青森県

Pandemic Flu Newsletter @Aomori Pref

新型インフルエンザ関連情報をお届けする、ニュースレター

現在は、「平時」(新型インフルエンザが発生していない状態)です。

発行日 Newsletter Date

2012年7月9日

フロントページ

『新型インフルエンザ・ニュースレター@青森県』2012年第10号

目次 Inside This Issue

- 1 『新型インフルエンザ・ニュースレター@青森県』第10号
- 2 鳥インフルエンザなどの発生情報
- 3 **速報** カンボジアで原因不明の疾病の発生

こんにちは、青森県保健衛生課です。

多くの皆様にご覧いただき、誠にありがとうございます。

今後も引き続き、『新型インフルエンザ・ニュースレター@青森県』を  
平時での新型インフルエンザ対策のほか、通常の季節性インフルエンザ  
対策にもご活用ください。

ニュース

鳥インフルエンザなどの発生情報

WHO が確認した鳥インフルエンザ A (H5N1) 感染症例 (2003 年～2012 年 7 月 6 日)

確定症例	607 人
うち死亡例	358 人
致死率	59.0%

鳥インフルエンザ A (H5N1) のヒトへの感染症例

1. インドネシア保健省は、7 月 6 日、鳥インフルエンザ (H5N1) の新たな 1 例の確定症例を発表。患者等に関する情報は次のとおりです。
  - ・ 患者は西ジャワ県の 8 歳の女兒で、6 月 18 日に発症、その後シンガポールに渡航し、6 月 20 日に受診、ジャカルタに戻った 6 月 24 日には症状が悪化しており、入院し集中治療を受けたものの 7 月 3 日死亡。
  - ・ 感染源の調査では、患者は家禽市場で鶏に接触しています。
- ▶ インドネシアでは、2005 年以降 190 例の確定患者が発生し、うち 158 例が死亡しています。今年 (2012 年) では 7 例の確定患者が発生し、7 例が死亡しています。

【WHO 鳥インフルエンザ—インドネシアの状況 7 月 6 日】

[http://www.who.int/csr/don/2012\\_07\\_06/en/index.html](http://www.who.int/csr/don/2012_07_06/en/index.html)

- 鳥インフルエンザ A (H5N1) が再出現した 2003 年以降、2012 年 7 月 6 日までに、WHO に報告された鳥インフルエンザ A (H5N1) 確定症例の累計数は 607 人となっており、そのうち 358 人が死亡しています。(致死率は、59.0%)

【WHO ヒトの高病原性鳥インフルエンザ (A/H5N1) 感染確定症例数】

[http://www.who.int/influenza/human\\_animal\\_interface/H5N1\\_cumulative\\_table\\_archives/en/index.html](http://www.who.int/influenza/human_animal_interface/H5N1_cumulative_table_archives/en/index.html)

インフルエンザの発生情報・研究報告など

○報告：鳥のペットショップで H5N1 ウイルスの確認、香港

香港当局は、H5N1 鳥インフルエンザウイルスに関する通常検査の結果によりペットショップを閉鎖したと発表。これは、6 月 25 日にカゴに飼わ

れていた四季鳥から採取された検体から H5N1 ウイルスが検出されたもので、ペットショップの鳥はすべて処分され、同ショップがあった地域の※「Bird Garden」も 21 日間閉鎖。

(※香港の小さな小鳥屋が集まる公園のこと)

【香港政府 Bird Garden のスワブ検体から H5N1 ウイルス検出 7 月 5 日】

<http://www.info.gov.hk/gia/general/201207/05/P201207050468.htm>

### ○報告：ブロイラー鶏から H9N2 ウイルス、エジプト

エジプトでは、商用ブロイラー鶏から初めて H9N2 鳥インフルエンザが確認されたと報告。2010 年 2 月から 2011 年 8 月までに行われた調査によってギザ県など 4 県の 6 養鶏場でこのことが確認されましたが、これらの鶏において H5N1 ウイルスへの感染の証拠はないとしています。報告ではエジプトでの H5N1 ウイルス及び H9N2 ウイルスの同時循環が遺伝子再集合と新たなウイルスの出現の機会を提供することを警告しています。

【WILEY エジプトにおける H5N1 鳥インフルエンザが定着している家禽での H9N2 の循環】

<http://onlinelibrary.wiley.com/doi/10.1111/j.1750-2659.2012.00399.x/abstract>

### ○報告：A 型インフルエンザの 13 番目の遺伝子

科学者の国際的グループが A 型インフルエンザウイルスに新たな遺伝子を発見したと報告。この遺伝子はインフルエンザの感染への体の反応を制御する役割を果たしている可能性があるもので、これまで A 型インフルエンザウイルスでの遺伝子は 12 個のみ存在すると信じられていました。

【エジンバラ大学 遺伝子の発見がインフルエンザの重症感染の機序を説明 6 月 28 日】

[http://www.eurekalert.org/pub\\_releases/2012-06/uoec-gdh062812.phpt](http://www.eurekalert.org/pub_releases/2012-06/uoec-gdh062812.phpt)

### ○報告：ダチョウにおける H5N2 鳥インフルエンザの発生、南アフリカ

南アフリカでは、昨年から高病原性 H5N2 鳥インフルエンザの発生が継続しており、更に 2 カ所のダチョウ農場での発生が報告。この発生は 2011 年 4 月から報告されており、感染源も明らかにされていません。

【国際獣疫事務局 6 月 28 日】

[http://web.oie.int/wahis/public.php?page=single\\_report&pop=1&reportid=12050](http://web.oie.int/wahis/public.php?page=single_report&pop=1&reportid=12050)

## 速報

### カンボジアで原因不明の疾病の発生

【WHO、7 月 4 日発表】

カンボジア保健省は、7 月 4 日、今年 4 月以降現在までに 62 人の子供が発症する原因不明の疾病のアウトブレイクが発生、うち 61 人が死亡したと発表。

患者のほとんどは同国南部に在住で、プノンペン市の子供病院に入院しています。その症状は、高熱、呼吸器機能の急速な低下を伴う呼吸器症状及び神経症状とされています。

【WHO カンボジアにおける原因不明の疾病 7 月 4 日】

[http://www.who.int/csr/don/2012\\_07\\_04/en/index.html](http://www.who.int/csr/don/2012_07_04/en/index.html)

【WHO 西太平洋事務局 カンボジアが未知の疾病を調査中 7 月 4 日】

<http://www.wpro.who.int/mediacentre/releases/2012/20120704/en/index.html>

## 【WHO 更新情報、7月6日】

カンボジア保健省は原因不明の疾病に対する調査を実施中ですが、今年4月から7月5日までに74人の患者が入院。このうち、57人の患者（うち56人は死亡）は発熱、呼吸器症状及び神経症状を呈しているとしています。現在までに確認された患者の多くは3歳未満で、同国中部及び南部に在住。小児専用病院で治療を受けたにもかかわらず、多くは入院後24時間以内に死亡しています。検体検査ではH5N1インフルエンザ及び他のインフルエンザ、SARS、ニパウイルスに対して陰性でした。

【WHO カンボジアにおける原因不明の疾病 7月6日】

[http://www.who.int/csr/don/2012\\_07\\_06/en/index.html](http://www.who.int/csr/don/2012_07_06/en/index.html)

【WHO 西太平洋事務局 カンボジアが未知の疾病を調査中（更新） 7月6日】

<http://www.wpro.who.int/mediacentre/releases/2012/20120706/en/index.html>

## 【WHO 更新情報、7月8日】

WHO はカンボジア保健省と共同で原因不明の疾病に対する調査を進めています。患者の年齢層は生後3月から11歳までですが多くは3歳未満で、全体の男女比は1.3:1となっています。最新の検査によると検体からは有意な比率で\*エンテロウイルス(71型)が陽性結果となっています。(※エンテロウイルスは、「手足口病」という感染症を引き起こす原因ウイルスの一つとされています。)

【WHO 西太平洋事務局 カンボジアが未知の疾病を調査中（更新） 7月8日】

<http://www.wpro.who.int/mediacentre/releases/2012/20120708/en/index.html>

「編集後記」は休みます

発行：青森県健康福祉部保健衛生課

030-8570 青森県青森市長島 1-1-1

Phone:

017-734-9215

Fax:

017-734-8047

E-mail:

[hoken@pref.aomori.lg.jp](mailto:hoken@pref.aomori.lg.jp)

青森県庁「インフルエンザ対策」

[http://www.pref.aomori.lg.jp/welfare/health/pandemic\\_flu\\_action.html](http://www.pref.aomori.lg.jp/welfare/health/pandemic_flu_action.html)

青森県庁「新型インフルエンザ・ニュースレター@青森県」

[http://www.pref.aomori.lg.jp/welfare/health/shingata\\_flu\\_taisaku.html#newsletter](http://www.pref.aomori.lg.jp/welfare/health/shingata_flu_taisaku.html#newsletter)